

聞くこと					
英検	学習到達目標	点	1st	2nd	3rd
3級	● 内容が聞き取りにくくても、一生懸命に聴いて理解しようと努力できる。	1			
	ゆっくり話されれば、授業で英語の指示を聞き取り、動くことができる。	1			
	ゆっくり話されれば、自分の趣味や住んでいる場所などに関する質問を理解することができる。	1			
	授業で読んだ内容に関する短い質問を理解することができる。	1			
	/l/と/r/や、/v/と/b/の違いなど、日本語にはない紛らわしい音を聞き分けることができる。	2			
	すでに習った教科書の英文を聞いて、内容をほぼ理解できる。	2			
	日本語の字幕を参考にすると、映画のセリフの単語を聞き取ることができる。	2			
準2級	ゆっくり話されれば、ALTの説明と指示に従って活動を行うができる。	3			
	初めて聞く教科書レベルの身近な内容に関する英語を聞いて、その概要を半分程度理解することができる。	3			
	ゆっくり話されたら、ALTが話す外国の行事や習慣についての説明を理解することができる。	4			
2級	ALTによるインタビューテストなどで、日常生活や身近な話題に関する質問の内容を80%以上理解することができる。	4			
	テレビドラマの会話の流れを部分的に理解することができる。	5			
	センター試験や英語検定2級レベルのリスニング問題をほぼすべて理解できる。	5			
準1級	ALTのプレゼンテーションを聞いて、ほぼすべて理解できる。	6			
● 意欲・態度 ● 論理的な思考力	Subtotal	40			

話すこと (やりとり)					
英検	学習到達目標	点	1st	2nd	3rd
3級	● (英語が苦手でも) 単語をつなげるなどして、へこたれずに意思疎通しようと努力できる。	1			
	学校や自分のことなど日常生活についての簡単な質問にYes/Noで答えることができる。	1			
	● 会話に必要な情報が聞き取れないときは、分かっているふりをせず、相手に質問し確認できる。	1			
	簡単な表現を使って、相手の感情を訊いてみたり、自分の感情を伝えたりできる。	1			
	● あいづちをうち、"Well..."、"Let me see"など、間を持たせる言葉を使いながら、会話を続けることができる。	2			
	学校や自分のこと、昨日の出来事など、身近な話題についての質問に、主語・動詞のある文章で答えることができる。	2			
	簡単な表現を用いて、ALTと待ち合わせや課題の提出日などの約束をすることができる。	2			
準2級	● 身近な社会問題について、賛成や反対などの自分の意見を根拠を交えて即興で1~2文述べることができる。	3			
	授業で学習した題材をもとに、テレビ番組の司会者または登場人物(学習した人物)として、原稿を見ずに意見の交換ができる。	3			
	自分のスピーチに対する質問に答えることができる。	4			
2級	友人のスピーチやプレゼンテーションを聞いて、簡単な質問をしたり、意見を述べたりできる。	4			
	学校や自分のことなど日常生活についてALTと4~5文程度の短い対話ができる。	5			
	● 身近な社会問題について、賛成や反対などの自分の意見を根拠を交えて即興で3~4文で述べるができる。	5			
準1級	ALTと幅広い話題について十分に対話を続けることができる。	6			
	Subtotal	40			

話すこと (発表)					
英検	学習到達目標	点	1st	2nd	3rd
3級	● カタカナ英語の棒読みではなく、発音やリズム、イントネーションに注意して発表できる。	1			
	● よい姿勢で、自然なアイコンタクトやジェスチャーを用いながら表情豊かに話すことができる。	1			
	簡単な自己紹介(名前、年齢、家族、趣味、住んでいる場所など)をすることができる。	1			
	身近な話題について、準備をしたうえで簡単なスピーチができる。	1			
	● 聞き手が理解できるように、はっきり大きな声で堂々と話すことができる。	2			
	● 聞き手の興味をひくユニークな内容を発表に盛り込むことができる。	2			
	絵や図を見て、状況を単文で説明することができる。	2			
準2級	絵や図を見て、状況を重文(SV, and SVなど)や複文(SV because SVなど)で説明することができる。	3			
	教科書で習った話題について、キーワードを頼りに大まかな内容を自分の言葉で説明することができる。	3			
	好きな本などについて、その概要と良い点などをスライドなどを使いながら紹介できる。	4			
2級	原稿を見ずに1分間のスピーチができる。	4			
	与えられたテーマについて、30秒程度の即興スピーチを行える。	5			
	● 身近な社会問題について、論点を整理しながら導入→本論→結論の構成でプレゼンテーションを行うことができる。	5			
準1級	与えられたテーマについて、1~2分程度の即興スピーチをテンポよく行える。	6			
	Subtotal	40			